



# 本日のプログラムについて

---

司会 海田晃平

1. 開会のあいさつ
2. 「福岡型サステナブルツーリズム推進事業」  
事業説明・CO2可視化ツールのご紹介
3. サステナブルツーリズムセミナー  
テーマ「サステナブルツーリズムと経済の良い関係づくり」
4. 「福岡型サステナブルツーリズム推進事業」伴走支援について
5. 名刺交換会
6. 閉会

# 1. 開会のあいさつ

---

福岡市 経済観光文化局 観光マーケティング課

係長 大島 瑛一郎 氏

## 2. 「福岡型サステナブルツーリズム推進事業」

---

事業説明・CO2可視化ツールのご紹介

福岡型サステナブルツーリズム推進事務局

## 2. 福岡型サステナブルツーリズム推進事業 事業概要説明

### ポイント①：事業の目的

福岡市の都心部と自然との近接性を活かした、**福岡型のサステナブルツーリズムの推進**



具体的には...

**「福岡市内観光事業者様」と「サステナブルコンテンツ事業者様」が連携可能な環境を作り、**

福岡市の観光が、**よりサステナブルに、より面白くなる未来創出**する。

### ポイント②：なぜサステナブルツーリズムを推進するのか

世界的に持続可能な観光（サステナブルツーリズム）への関心や意識は年々高まっています。

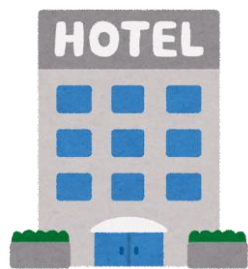
地球環境への配慮や、持続可能な観光地域づくりという視点が重要であり、  
国においても、「日本版持続可能な観光ガイドライン」を公表し、普及が図られています。

福岡市が国内外の観光客から**選ばれる都市**となるためには、取り組みを加速させ、  
「サステナブルツーリズムビジネスモデル作り」、  
「現在の課題を抽出し、行政との連携も含めた解決方法の模索」等を通した、

**福岡型サステナブルツーリズムの確立**が必要です。

## 2. 福岡型サステナブルツーリズム推進事業 事業概要説明

### ポイント③：事業者様への支援



サステナブルツーリズムを推進  
しないといけないのは分かったけど、  
何から進めればいいのか  
分からない....

**福岡型サステナブルツーリズム推進事務局がサポートします！**

#### サステナブルな観光コンテンツ等の 造成に係わるコンサル支援

- ・事業者間のマッチング機会創出支援
- ・連携を希望される事業者様の募集とデータベース化
- ・商談の場設定と事業化にむけたサポート等

★詳細については後半にご説明します



#### CO2排出量可視化ツールを活用した 可視化実証支援

CO2排出量可視化ツール「DeTS」を活用した実証支援を行います。  
会計データからCO2排出量を可視化することができ、  
GSTS-D（環境のサステナビリティ）に対する進行度の把握、  
今後の取組検討の指標とすることが可能です。



**2つのサポートを市内観光事業者 最大30社様に実施  
コンサル費用・システム費用については、一切かかりません！**

## 2. 福岡型サステナブルツーリズム推進事業 事業概要説明

### 事業への参加申込について



⇒ 福岡市の観光を、よりサステナブルに！より面白く！ ⇒

本サイトは、福岡市が推進する「福岡型サステナブルツーリズム推進事業」に関する情報を掲載するポータルサイトです。



募集 A



宿泊事業者を中心とした、観光施設・商業施設・観光事業者様向けサポート

- サステナブルな観光コンテンツ等の造成に係わるコンサル支援
- CO2排出量可視化ツールを活用した可視化実証支援

募集案内Aの詳細はこちらをクリックください。

募集 B



上記、募集A事業者様との連携を希望される事業者様向け

- 宿泊施設のレストランと米農家を結び付け、普段市場に流通しないお米を使ったメニュー開発
- 小売店や日用雑貨を製造する事業者を結び付け、廃材を活用し、観光客向けのオリジナルなお土産を制作
- 体験コンテンツを有する事業者と電動モビリティを有する事業者を結び付け、体験中の移動について、環境にやさしい手段へ転換する等、「宿泊事業者を中心とした、観光施設・商業施設・観光事業者様」とのマッチングによる新しいサービス創出を希望される事業者様…など

募集案内Bの詳細はこちらをクリックください。



ポータルサイトは  
こちらのQRコードから  
アクセス可能です

事業への申込については、ポータルサイトにて受付をさせていただきます。  
事務局支援をご希望の観光事業者様は募集A、観光事業者様とのマッチングを希望される事業者様は募集Bより、それぞれお申込みください。※募集開始は11月下旬頃を予定しております

**ポータルサイトではサステナブルツーリズムについての情報発信を随時発信いたします。是非ご活用下さい！**

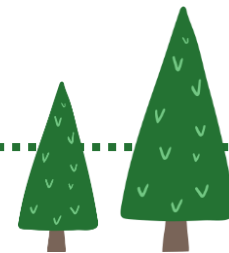


# CO<sub>2</sub> 排出量可視化ツール「DeTS」 について





# DeTSとは？



## Decarbonising Tourism System

会計データを利用して簡単にCO2可視化できる最適なツールとして  
観光事業者の皆さまのために開発しました。



世の中には、数多くのCO2可視化ツール  
があるけど、他と何が違うの？

### ポイント①

会計データから  
CO2排出量把握

### ポイント②

観光事業者用に特化  
テンプレート化で  
分かりやすい！

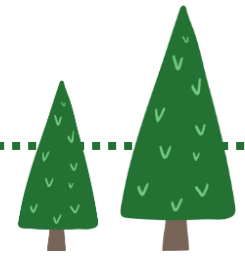
### ポイント③

継続的な  
高額コンサル料不要  
= 自走可能  
効果の見える化



# 入力項目について

---



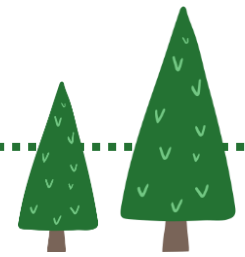
事業者様のご負担にならないよう、  
本事業では、必要最低限の項目に限定いたします。

- ・電気代
- ・水道代
- ・ガス代
- ・消耗品代



今回入力していただく会計データは、2022年1月～12月までのデータです。

# 算出操作について ① 「勘定科目読込テンプレート」



DeTSシステムに登録されている項目（一部抜粋）を基に、「勘定科目読込テンプレート」の右の入力部分に会計データの内容を入力して、DeTSの項目との紐づけを行います。  
勘定科目などを入力して、CSVファイルを作成します。

科目群	科目	細目	G1	G2	勘定科目	補助科目	取引先	キーワード1
電気・エネルギー	電気代	電気事業者・国間買	大手電気事業者	九州電力				
電気・エネルギー	電気代	指定事業者	指定事業者	指定事業者1				
電気・エネルギー	ガス代	都市ガス	都市ガス	都市ガス				
電気・エネルギー	ガス代	石油ガス (LPG)	石油ガス (LPG)	石油ガス (LPG)				
電気・エネルギー	ガス代	指定事業者	指定事業者	指定事業者1				
電気・エネルギー	水道代	水道局	上水道	上水道・簡易水道				
消耗品	消耗品 (OA機)	一般管理	日用品	アメニティ				
消耗品	消耗品 (OA機)	一般管理	日用品	紙コップ・紙ナプキン等				
消耗品	消耗品 (OA機)	備品	器具	電気照明器具				
消耗品	消耗品 (OA機)	備品	衣服	その他の衣服・身の回り品				

入力部分

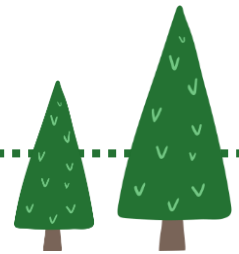
CSVファイル作成

↓

作成!

単位当たりのCO2排出量に用います。

# 算出操作について② 「会計データ入力テンプレート」



「会計データ入力テンプレート」へお手元のデータを入力して、CSVファイルを作成します。

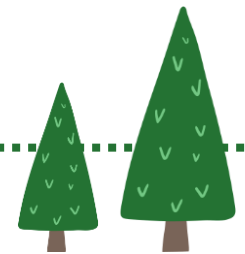
旅客名 (カナ)	当月借方金額	当月貸方金額	伝票日	科目名	補助名	借	入	入	相手	摘要
アジアンリテイサービス	9,845		20180122	水道光熱費	電気		3709	3709	5022	関西電力
アジアンリテイサービス	17,298		20180122	水道光熱費	電気		3709	3709	5022	関西電力
アコセイメイ化	37,931		20180122	水道光熱費	電気		3204	3204	7192	関西電力
アコセイメイ化	53,208		20180122	水道光熱費	ガス		3204	3204	7192	大阪ガス
チュウデン	19,370		20180122	水道光熱費	電気		3605	3605	5012	関西電力
ミナソノスイトウジギ	4,183		20180122	水道光熱費	水道		0295	0295	7192	水道局
トウゴテツドウ	64,671		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力
トウゴテツドウ	54		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力
トウゴテツドウ	943		20180122	水道光熱費	水道		0295	0295	7192	水道局
トウゴテツドウ	26,680		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力
トウゴテツドウ	35,092		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力
トウゴテツドウ	777		20180122	水道光熱費	水道		0295	0295	7192	水道局
トウゴテツドウ	35,904		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力
トウゴテツドウ	3,893		20180122	水道光熱費	水道		0295	0295	7192	水道局
トウゴテツドウ	48,425		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力
トウゴテツドウ	33,669		20180122	水道光熱費	電気		0295	0295	7192	関西電力



作成!

作成した「会計データ読込設定」と「会計データ」のCSVデータをシステムにアップロードすれば、操作完了です!

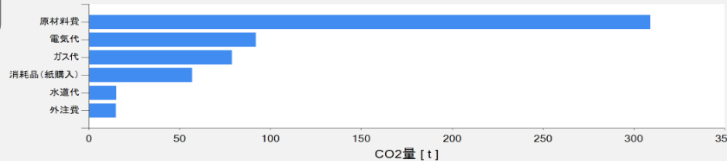
# 算出結果画面について



会計データで登録した項目の  
総CO2排出量

会計データのCO2排出量  
多い順TOP6

会計データ CO2排出量 計 597.72 t



一人当たり 29.89 kg

科目名	数量	金額 [百万円]	CO2 [t]
材料費	0	49.72	309.2
電気代	0	11	92.03
ガス代	0	4.4	78.75
消耗品(紙購入)	0	0	56.91
水道代	0	0	0
外注費	0	0	0

サプライチェーンの事業活動  
によるCO2排出量

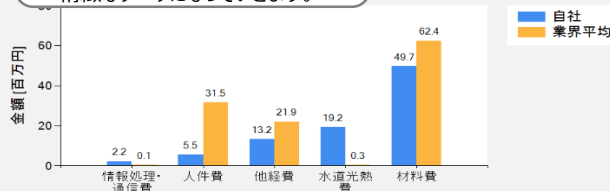
事業活動によるCO2排出量

597.72 t

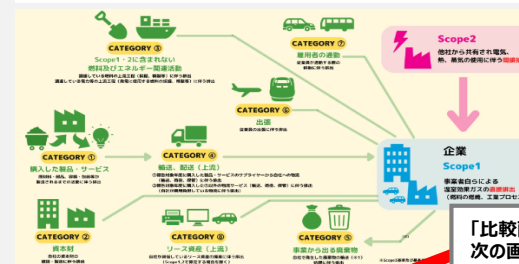
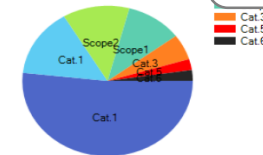
事業活動による直接排出量 (Scope1)	63.73 t
他社から供給された電気・熱等による排出量 (Scope2)	75.79 t
素材・部材等仕入れに伴う排出量 (Cat.1)	309.20 t
事業活動に用いるサービスに伴う排出量 (Cat.1)	88.05 t
事業活動に用いる資本財購入に伴う排出量 (Cat.2)	0.00 t
燃料及びエネルギー関連活動に伴う排出量 (Cat.3)	32.91 t
素材・部材等納入時の輸送に伴う排出量 (Cat.4)	0.00 t
事業活動から出る廃棄物に伴う排出量 (Cat.5)	14.07 t
事業活動に用いるリース資産に伴う排出量 (Cat.8)	0.00 t
事業活動の出張に伴う排出量 (Cat.6)	13.97 t
従業員の通勤に伴う排出量 (Cat.7)	0.00 t

業界平均のCO2排出量

※DeTSの登録事業者が増えればより  
精緻なデータになっていきます。



テンプレートの科目群・科目が  
赤字の部分に対する一人当たりのCO2排出量



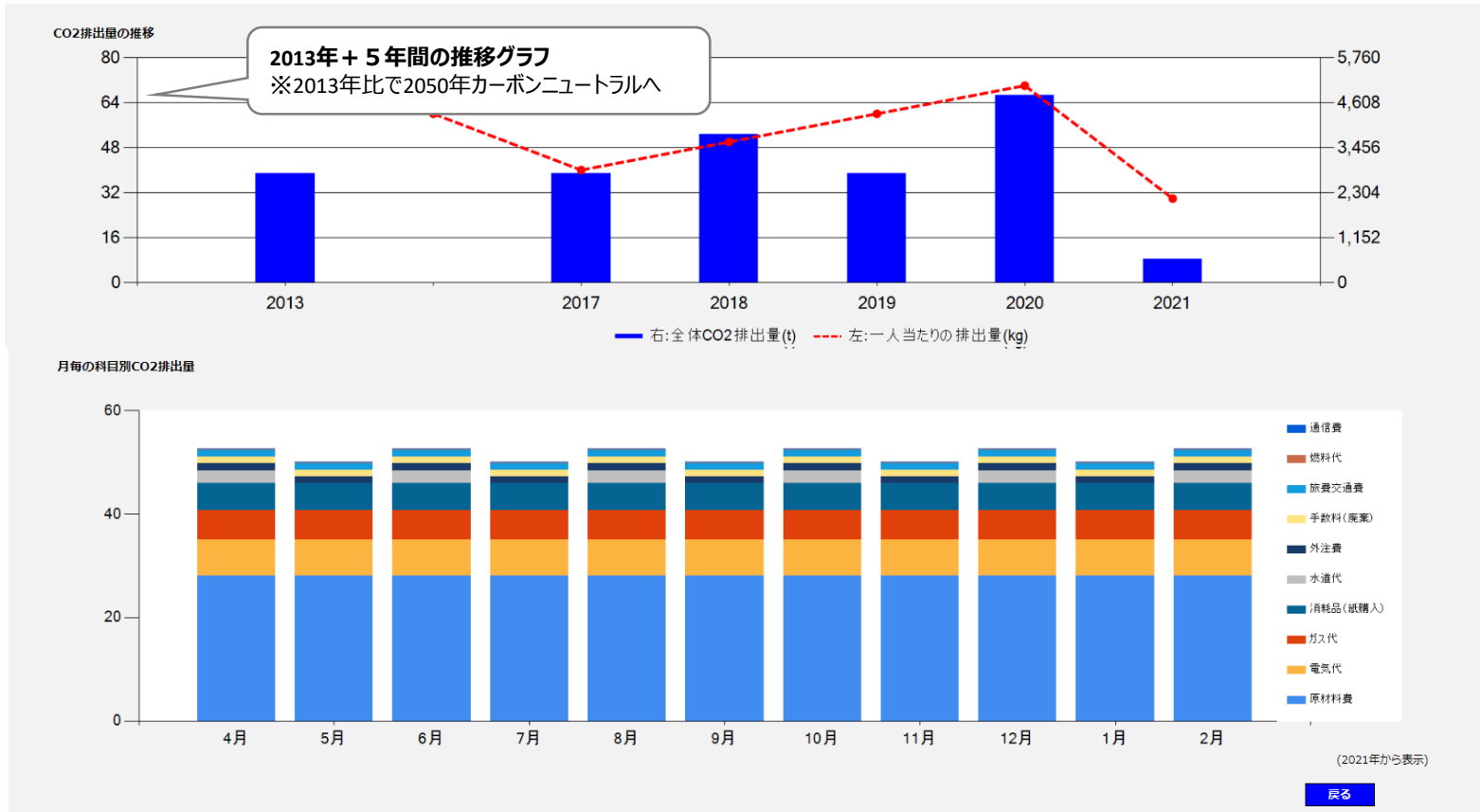
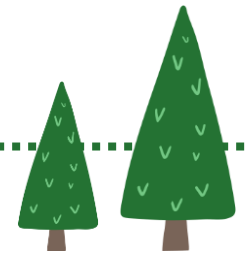
「比較画面」ボタンを押すと、  
次の画面に遷移します

比較画面へ

戻る



# 算出結果画面について



# 事務局サポートについて

---

## お問合せサポート

入力方法等、ご不明点があれば、  
推進事務局までご連絡下さい。

TEL : 050-9001-8913

MAIL : fukuoka-city.sustainable@tobutoptours.co.jp

## 会計データ入力サポート

事務局にて入力操作をサポートいたします。  
※サポートをご希望の場合は事務局に入力会計  
データをご提供いただく場合がございます

その他ご要望があれば柔軟に対応させていただきます。

# 3. サステナブルツーリズムセミナー

---

サステナブルツーリズムと経済の良い関係づくり

国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所

和泉宏明氏





サステナブルツーリズムセミナー in Fukuoka  
@福岡アジア美術館「あじびホール」

「サステナブルツーリズムと経済の良い関係づくり」



国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務  
2023年11月21日

# 講義の内容



- ① UNWTO概要・活動紹介
- ② 持続可能な観光と経済
- ③ 持続可能な観光における  
民間事業者との連携

# UNWTO概要・活動紹介

United Nations World Tourism Organization  
国連世界観光機関

# UNWTO 紹介



159加盟国及び6地域と  
500以上の賛助加盟員から構成  
事務局長：ズラブ・ポロリカシュヴィリ

日本の賛助加盟員 22団体：  
京都外国語大学他 9 大学、日本政府  
観光局(JNTO) 日本旅行業協会等

観光分野における世界最大規模の組織

国連の専門機関(スペイン マドリッド)

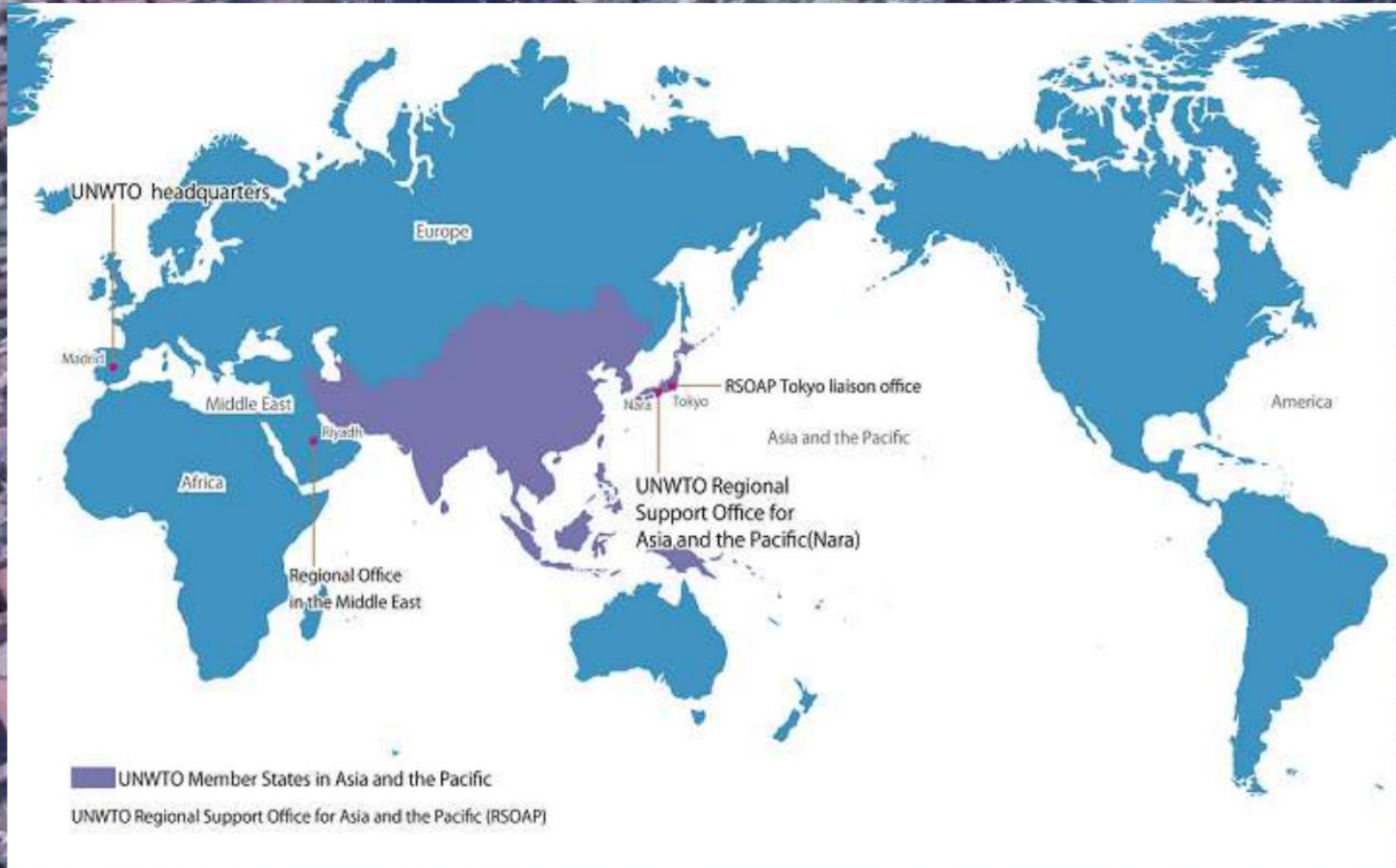
持続可能な観光の促進

観光政策における課題及び実用的な観光  
知識の議論の場の提供

世界の観光統計の収集、分析、予測

UNWTO憲章：  
国連世界観光機関の目的を明記

# UNWTO駐日事務所

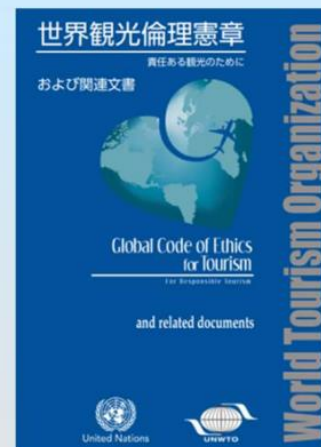


# UNWTO駐日事務所

1995年:UNWTO唯一の地域事務所として設立

観光関連事業者や自治体の支援で運営

アジア太平洋地域の29か国2地域の観光を支援



**持続可能な観光地域経営の普及**

**パートナーシップの構築  
(世界観光倫理憲章の普及)**

- ・観光関連の民間部門に対し、憲章への誓約を促進する活動（誓約署名式）を実施
- ・この憲章への署名により、持続可能な観光を推進するということを大々的にアピールすることが可能

# 持続可能な観光と経済



# 「観光を活用した持続可能な地域経営の手引き」を作成

## 事業趣旨

➤ 観光を活用した持続可能な地域経営の、地域での普及促進を図ることを目的に、**地方自治体等向けの「手引き」を作成。**

➤ **地方運輸局ブロックセミナー**やシンポジウムも開催し、手引きのブラッシュアップを図るとともに、関係者間のネットワークの構築を行った。



## 観光を活用した持続可能な地域経営 地方運輸局ブロック別セミナー

【主催】 観光庁、運輸局、国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所、（一財）運輸総合研究所

【主な対象】 自治体、DMO関係者、運輸局職員

セミナー参加者		北海道	東北	北陸	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄
参加団体	自治体	33	39	17	21	16	21	16	11	19	7
	DMO	25	31	11	14	11	11	11	11	28	2
	その他	100	47	12	24	14	11	14	10	1	29
	合計	158	117	40	59	41	43	41	32	48	38



# 運輸局地方ブロックセミナーでのご意見・課題

## <北 陸>



新型コロナウイルスの影響で観光事業者が大きな打撃を受けている中で、**短期的な効果が期待できない持続可能な観光に投資する余力がない。**

各事業者サステナブルの取組を行っていかねばならない意識はあるものの、具体的に取組む内容やどこまでやったら良いのかが難しいのではないかと思います。**事業者は利益を出さないといけないので、費用対効果やどのような取組がどれくらいの効果があるのか？**

## <近 畿>

道路・交通機関・WiFi等のインフラ整備への投資が、**地方都市では自治体の財政上できていないのが現状であるため、そういった投資を待たずとも、ポジティブな発展を遂げている地方都市の事例を伺いたい。**

**観光の効果（経済的な効果や文化の維持・継承など）について、地域住民にとってのわかりやすいデータや効果的な周知方法が不足していると感じる。**

## <北海道>

民間事業者が持続的に「日本版持続可能な観光ガイドライン」に取組むためには、**取組むことにより集客や収益につながることを示すと理解が深まるように感じています。**



- 【実施箇所】** <2021年>
- 10月 4日 北海道運輸局
  - 10月 5日 東北運輸局
  - 10月19日 北陸信越運輸局
  - 10月25日 中部運輸局
  - 11月10日 近畿運輸局
  - 11月11日 四国運輸局
  - 11月15日 九州運輸局
  - 11月18日 中国運輸局
  - 11月26日 関東運輸局
  - 12月 3日 沖縄総合事務局

**持続可能な観光と  
経済の両立は  
無理なのでしょうか？**



# 持続可能な観光と経済

コロナ禍で大変！

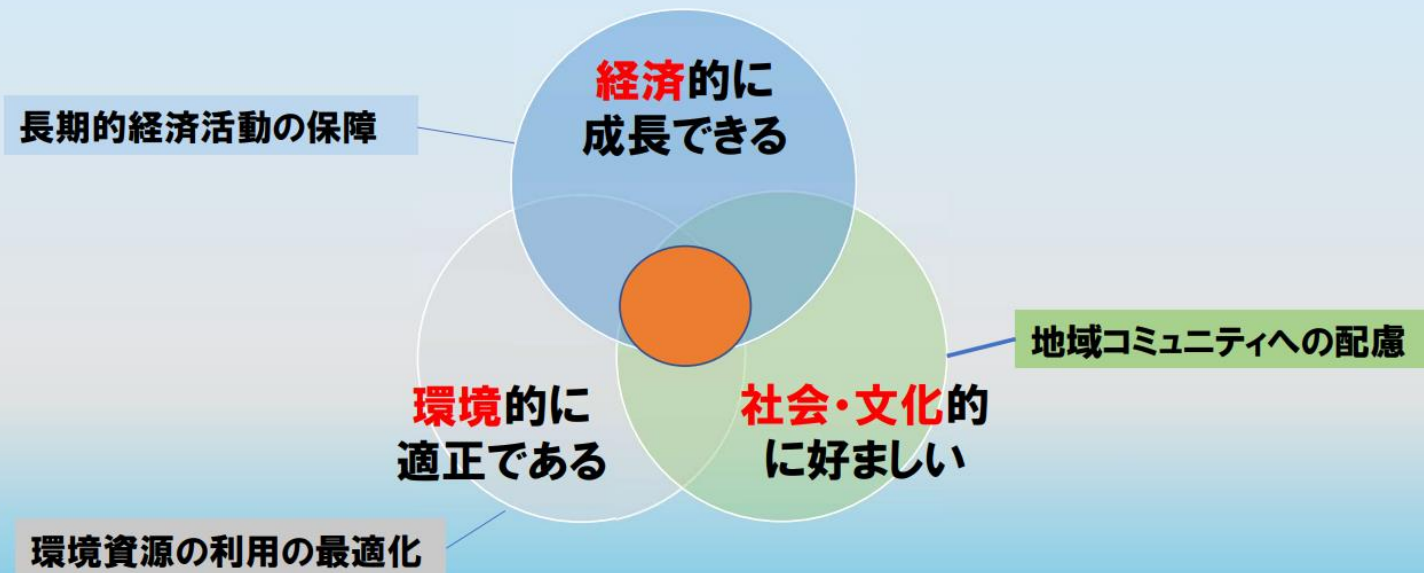
更に持続可能な  
観光への取組？

利益につながら  
ない事をやる余  
裕がない！

もはや持続可能性を念  
頭に置かない地域の取  
組はあり得ない！



# 持続可能な観光とは？



## 【UNWTOの定義】

“旅行者、観光関連産業、自然環境、地域社会の需要を満たしつつ、**経済面・社会面・環境面**の影響も十分考慮に入れた観光” (UNWTO, 2004)

# 国内の事例から考える

## (一社) 田辺市熊野ツーリズムビューローの例



# 田辺市熊野ツーリズムビューロー

## 世界遺産登録直後の苦い経験

1日100台もの観光バス

短い滞在で次の観光地へ

ただの山道でしかない印象

道が荒らされる

古道沿いの植物を採取される

**お客様は不満、  
地元住民もストレス**

## 持続可能な観光地へ

目的意識を持って旅をする  
人たちに「熊野」を伝えたい

ターゲットは欧米豪のFIT

外国人を呼び込むには  
外国人の感性が必要



国際観光推進員  
Brad Towle  
ブラッド トウル

# 田辺市熊野ツーリズムビューロー

## 観光戦略の基本スタンス

「ブーム」より「ルーツ」

「乱開発」より「保全・保存」

「マス」より「個人」

世界に開かれた  
「上質な観光地」に



受け入れ体制強化

情報発信



和歌山県「熊野古道」とガリシア州「サンティアゴへの道」が姉妹道提携を締結(1998年)

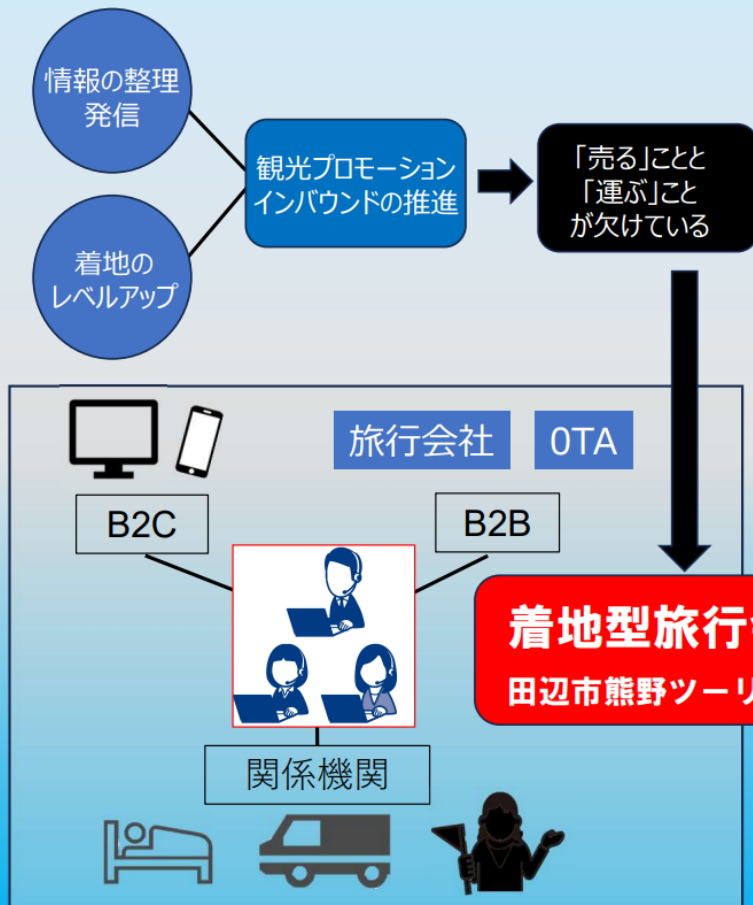


2021.09までの登録状況

	国籍	人数	男	女
1	オーストラリア	581	216	365
2	アメリカ	404	182	222
3	スペイン	346	194	152
4	台湾	151	54	97
5	イタリア	118	64	54
6	イギリス	115	63	52
7	カナダ	113	50	63
8	中国	105	34	71
9	ドイツ	64	39	25
	合計	1997	896	1101



# 田辺市熊野ツーリズムビューロー



2006年6月 田辺市熊野ツーリズムビューロー設立

2010年5月 法人格（一般社団法人）取得

2010年7月 第2種旅行業取得

2010年10月 着地型旅行業スタート

2019年3月 日本版DMOに登録

田辺観光協会

龍神観光協会

中辺路町観光協会

大塔観光協会

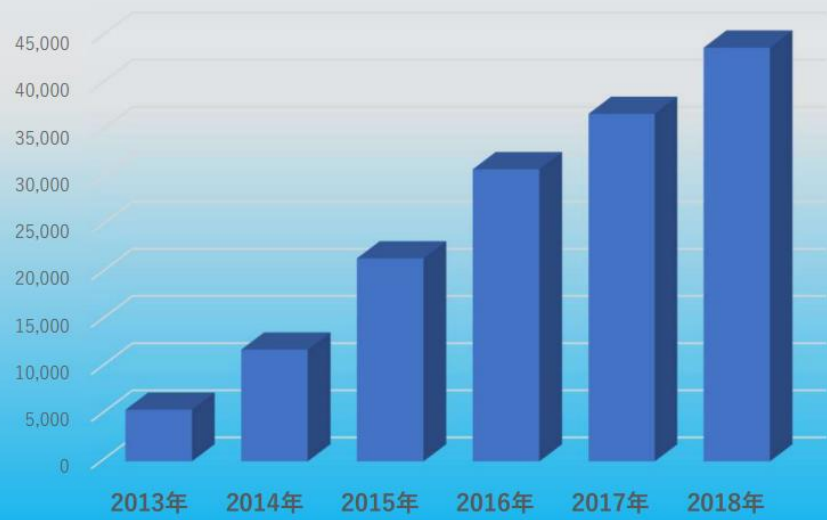
熊野本宮観光協会

# 田辺市熊野ツーリズムビューロー

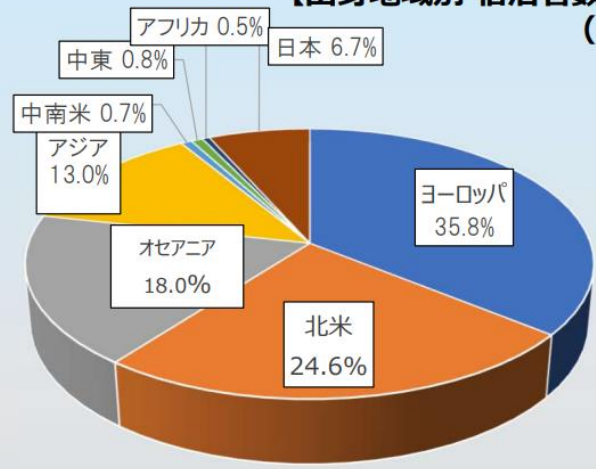
## 経済面での取組成果

5年で外国人延べ宿泊者数が8倍に

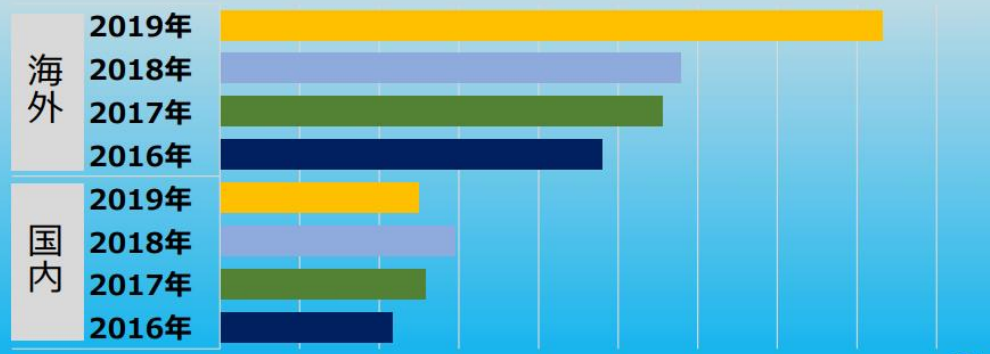
【田辺市外国人宿泊者数】



【出身地域別 宿泊者数の割合 (2019年)】

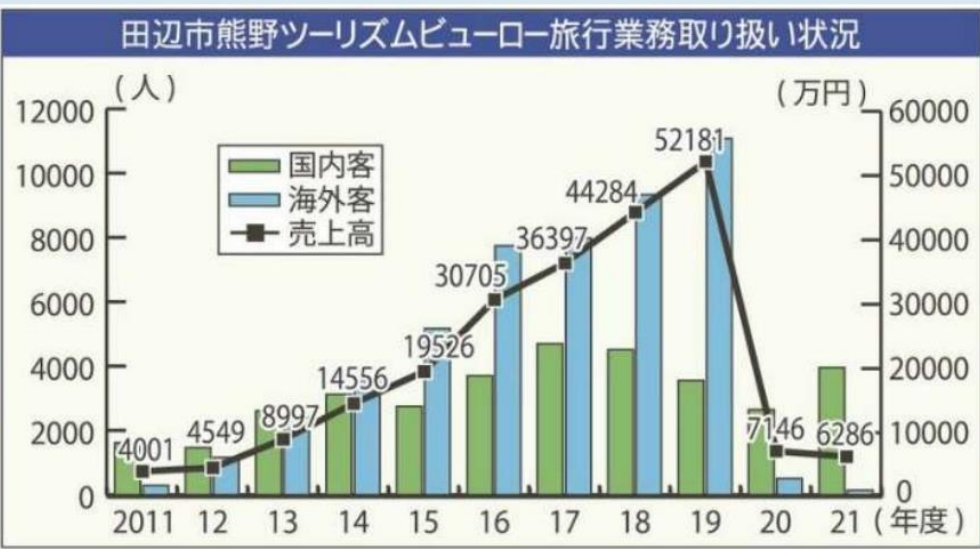


1人当たり平均単価



出所：APTECセミナーでの（一社）田辺市熊野ツーリズムビューロープレゼンテーション資料

# 田辺市熊野ツーリズムビューロー



出所：2022年7月3日付掲載 紀伊民報より

## 経済波及効果

需要の減少に伴い廃業の検討をしていた釣り民宿より、外国人観光客が増え民宿業が復活した事を喜ぶ声がでている

荷物輸送という新しいビジネスを始めたことによる雇用の創出

地域の活性化に伴い市民のシビックプライドの向上が図られ、都会から戻ってゲストハウスやカフェを開業する人が現れた



出所：Kumano Travel ホームページ

# 持続可能な観光における 民間事業者との連携

# 国内の事例から考える

## 自治体連携事業の例

# 認証取得に向けたWG

ワーキング・グループを立ち上げ、持続可能な観光地としての目標設定やモニタリングを実施する。大阪・関西万博に向け世界に認められる認証取得を目指す。

2023年

ワーキング・グループ設置

モニタリング項目決定

目指すべき認証  
ラベルの選定

試験的モニタリング

【予定】

2024年

協力事業者選定

事業者モニタリング

協力事業者公表

世界認証取得

2025年



世界認証取得結果公表

大阪・関西万博にあわせた広報

広報イベント

モニタリング継続

# 持続可能な観光に関する国際基準



## グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）

持続可能な旅行及び観光のためのグローバルスタンダードであるGSTC基準を制定、管理する国際非営利団体（米国で登録）。持続可能な観光の認証機関に対する認定も実施している。

### <指標開発の背景>

レインフォレスト・アライアンス、UNEP、UNWTO、UN財団が発起人となり、民間のパートナーと2007年に組織を結成。

世界的に認められた普遍的な基準の策定を通じて、持続可能な観光の共通言語を標準化することとした。既存の60以上の認証や自主的な基準を検討し、4500以上の基準を分析し、8万人以上の各分野の専門家の意見を踏まえて基準を策定。

### <指標開発の沿革>

- 2007年 持続可能な観光の推進と持続可能な観光の国際基準を作ることを目的にGSTC発足
- 2008年 **観光産業**（宿泊施設、ツアーオペレーター）向けの指標（**GSTC-I**）開発
- 2013年 **観光地**（デスティネーション）向けの指標（GSTC-D）開発
- 2019年 **観光地**（デスティネーション）向けの指標（GSTC-D Ver.2.0）開発

# 持続可能な観光に関する認証制度





# 指標に基づいたモニタリング



INSTO

World Tourism Organization  
International Network  
of Sustainable Tourism  
Observatories

観光地単位で持続可能な観光の発展を  
指標に基づいてモニタリングを行う観光地の  
ネットワーク（現在世界で39箇所）

- ① **参加型アプローチ**：地域の関係者が共通の価値と認識を共有し、取組を継続するために、地域の関係者による協議会（ワーキンググループ）を組成すること
- ② **モニタリング**：「経済」、「環境」、「社会・文化」の3分野について11の項目に関する指標を設定し、継続的にモニタリングを行うこと
- ③ **レポートと情報共有**：毎年関係者によるワークショップを開催し、進捗状況を共有すること

【構成例】



【指標】



# 指標に基づいたモニタリング

## INSTOの海外事例

### 南チロル（イタリア）



# 南チロル（イタリア）

**背景** 南チロルの観光客数が増加しており、今後の対応について検討することの重要性を地域の観光事業者が認識し始めていた

- ・ 持続可能な観光に関する研究で先行
- ・ 地域データの収集に特化した専門機関の必要性を認識

Eurac Research

Innovation Development  
Marketing (IDM)

地域マーケティング組織

連携

2018年にINSTOに加盟

Sustainable Tourism  
Observatory of South Tyrol  
(STSOT)

SWG

Stakeholder  
Working  
Group

州統計局

商工会議所

地域の大学

地域の研究機関

地域の業界団体

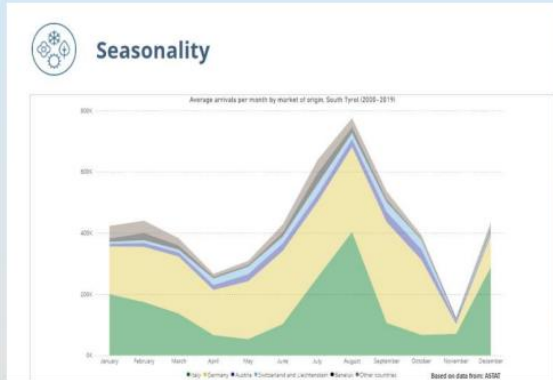
など

## 【地域課題】

- ・ 「事業の質的向上」「価格の引き上げ」  
「サービスの品質向上」
- ・ 自然環境の保全、特に水源の重要性

# 南チロル（イタリア）

## 【経済】



1. 月ごとの観光客到着数
2. 客室稼働率
3. 宿泊・外食セクターで雇用されている地域住民の数

## 【環境】



1. スノーガン使用時の水の消費量
2. スキーリフト及び人工降雪機による電力消費額
3. 人間活動が生態系に与える環境負荷

## 【社会・文化】



1. 観光客による混雑の度合い
2. デスティネーションにおける家賃相場
3. 価格に対する観光客の満足度

課題に対して指標を設定してモニタリングすることにより、観光振興による水・エネルギーの利用と交通システムといった地域特有の課題、景観保全の微妙なバランスを追求することが可能となった。

# まとめ

1. **持続可能な観光と経済は両立する**
2. **経済、環境、社会・文化のバランスが重要**
3. **それぞれの進捗チェックには指標を活用**
4. **取組を進めるには官民学の連携が必要**

# ご清聴ありがとうございました



UNWTO駐日事務所 和泉 宏明  
info@unwto-ap.org

## 4. 福岡型サステナブルツーリズム推進事業

---

### 伴走支援について

一般社団法人地域観光研究所

坂元 英俊

# 伴走支援内容

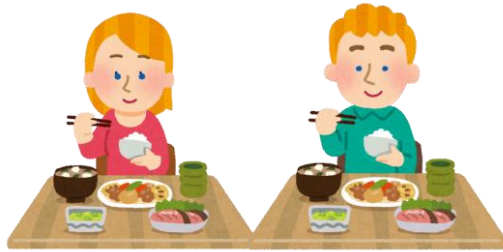
- ① A群事業者  
ホテル・旅館
  - ② B群事業者  
体験(地域・団体・農業者・工芸・食・サイクリングなど)
- 連携事業者
- ③ 連携を希望される事業者様の募集と  
データベース化
  - ④ 商談の場設定と事業化にむけたサポート 等

(1404) 熊本県山鹿市 - 米米惣門ツアー  
PR動画 - YouTube



# 連携事業者

- ① A 群事業者とは、  
ホテル・旅館・企業等



- ② B 群事業者とは、  
(団体・農業者・工芸・食・サイクリング等)



### ③ 連携を希望される事業者様の募集と情報発信



**募集** (30社)

A事業者

募集要項

B事業者

募集要項

別紙にて記入



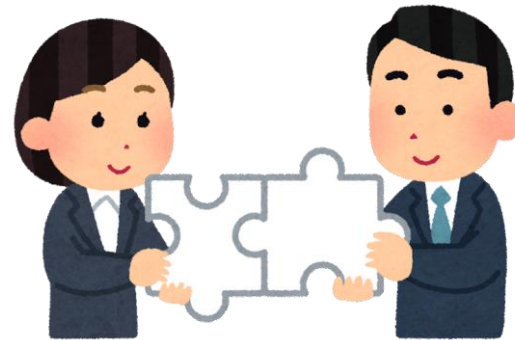
**サステナブルな情報発信と蓄積**  
(事業者紹介・サイト発信等は希望を募ります。)

#### ④ 商談の場設定と事業化にむけたサポート 等



**商談の場の設定**

**(A群事業者とB群事業の出会いの場を設定)**



**マッチング  
(組み合わせの相性の決定)**



**CO2の見える化  
体験や野菜等  
流通のサポート**

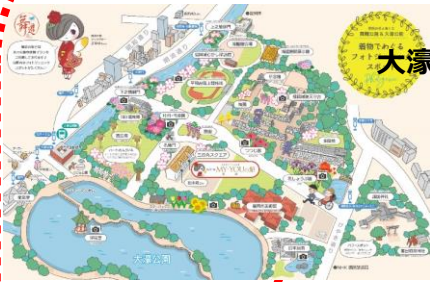
**事業化に向けたサポート**

# 福岡型サステナブルツーリズムの例

循環型

サステナブルな体験プログラム

観光スポット等



大濠公園



体験農園



自転車による  
都市や地域巡り



神社仏閣・繁華街・買い物等



宿泊施設・飲食店



食材提供

福岡市の農業  
(体験農園)



福岡市の漁業



旅行者・都市住民

滞在・周遊



## 5. 名刺交換会

## 6. 閉 会